

## 日本郵船株式会社保有、日本初のLNG燃料タグボート「魁」の エンジンご寄附について

令和6(2024)年3月25日

日本郵船保有のタグボート「魁」は、平成27(2015)年8月に日本初のLNG燃料船として京浜ドック株式会社追浜工場で竣工され、東京湾において約8年にわたり運航されてきました。

LNG燃料船は、海運業界の脱炭素化を進めるうえで重要な存在であり、その隻数が近年大きく増加してきていることが、それを示すものとなっています。

今回、「魁」がアンモニア燃料仕様に改造することに伴い、貴重な資料として、同船に搭載されていたエンジンから「シリンダヘッド」及び「過給機」をご寄附いただきました。

これを明治丸海事ミュージアム(百周年記念資料館)に展示し、エンジンの歴史、発展の過程をご覧いただくことで、船舶機関の脱炭素化への理解が深められると期待できます。

今回のご寄附にあたりましては、日本郵船株式会社様にあわせて、株式会社IHI原動機様からいただきましたご厚意に関しまして、深く感謝を申し上げます。

同エンジンにつきましては、すでに百周年記念資料館内での展示を行っております。

皆様におかれましては、この機会に東京海洋大学明治丸海事ミュージアムへおいいただき、他の所蔵品にあわせ、時代の先端を行く今回の展示品につきましては、ぜひご覧いただければと思います。

本ミュージアムには、「重要文化財 明治丸」、「明治丸記念館」もございますので、あわせてご見学いただけますと幸いです。

東京海洋大学明治丸海事ミュージアム館長



日本郵船(株)福田様から元田海洋工学部長へ目録の贈呈



井上明治丸海事ミュージアム館長から日本郵船(株)黒沢様、IHI原動機(株)元田様へ感謝状の贈呈



日本郵船(株)及びIHI原動機(株)関係者並びに本学関係教員、学生による記念写真



明治丸海事ミュージアム開館スケジュール